

令和8年度 本牧原地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—

◆ 事業計画

☐ 地域の現状と今後の方向性	
地域アセスメントを通じて把握した「地域課題」について、情報収集や共有に努め、課題解決に向けて5職種が連携をはかり、多角的な視点で地域に密着した事業や取り組みを行っていく。	
☐ 今年度の重点的な取組	
新規	継続
—具体的な取組内容—	
☐	☒ 本牧原エリアでは、運動機能低下者、低栄養割合者、口腔機能低下者の割合が多くなっている。未開拓エリアにはフレイル予防講座を実施していき、本牧和田地域ケアプラザと隣接しているエリアにおいては、共催で介護予防講座を実施していく。昨年度より介護と医療の一体的実施事業が始まることもあり、地域住民に、より広く体力測定を提供しフレイルの早期発見に努めていく。また、住民自らが健康づくりの必要性を理解できるようにフレイルについて啓発していくと共に、健康づくりサポーターがやりがいを持ってボランティア活動に取り組めるように支援していく。企業連携も行い、住民の興味のある事業を展開していく。
☐	☒ 自分事としてとらえてもらえるような講座の開催を目指すため、6職種、チームオレンジで検討する。また、小学校などで認知症サポーター養成講座ができるよう出前講座のチラシを作成し、先生に働きかけを行っていく。認知症当事者の参加の場について、チームオレンジのつどいで協議していく。
☐	☒ 介護をしている人が孤立することなく、安心して地域で住み続けられるように、相談しやすい環境やサロン場の提供を行っていく。ケアマネジャーがインフォーマルサービスをプランに取り入れ、地域の方と連携が図れるよう、情報発信と啓発を続けていく。 ケアマネジャーの質の向上を目的とした研修を企画し開催する。
☐	☒ 住民の皆さまが自然に顔見知りになり、つながりを深められるよう、さまざまな交流の場を設けていく。高齢者のサロン活動、どなたでも参加できる交流イベント、子育て世代向けの講座など、世代を超えて参加できる多様なプログラムを実施している。これらの取り組みを通じて、地域の中で人と人がつながるきっかけをつくり、地域活動への関心を高めていく。その結果、地域のつながりが強まり、孤立防止や見守りの充実につながることを目指していく。

◆ 事業報告・事業実績評価

☐ 振り返り
☐ 区からのコメント

令和8年度本牧原地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	(1)法人で定められている「苦情解決規則」に基づいて、地域ケアプラザにおいても苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して、利用される方からのご意見及びご要望、苦情などに対応するとともに再発防止に努めます。 (2)法人では公正・中立の立場を重んじた、斡旋、調整を行う第三者委員を設置し、適切な苦情解決に向けての体制を整備し、取り組みます。 (3)館内に「ご意見箱」を設置し、いつでもどなたからでも何かあればご意見等を受け付けるようにしています。また設置場所は受付から見えにくく記入しやすい場所にしています。 (4)事業ごとにお客様アンケートをいただき、改善、発展につなげます。 (5)包括支援センターにおいては、新規のケースを地域の居宅介護事業所の際、新規依頼表を作成し、公平になるよう努めています。	(1)介護サービス提供中などに事故に至らなくても気が付いた点について「ヒヤリハット報告書」に記録してミーティングや会議の場で報告し、原因の究明と対応を検討し職場内で注意喚起や徹底をするとともに介護技術向上の研修を通して、事故の未然防止に努めます。 (2)所内会議等において、他の事業所などでの事故の事例や緊急対応マニュアルを確認するなど、事故防止に関する研修を組み入れ、職場における危機管理意識の向上に努めます。 (3)毎月衛生委員会でリスクマネジメントについての報告、検討をし産業医からのアドバイスを受けています。 (4)地域ケアプラザ内全職員に対し、年1回の「個人情報保護修」と共に、法人で作成した「プライバシーの尊厳と保護に関するマニュアル」による人権研修を実施し職員の意識を高めます。 (5)法人全体内で情報漏えいの事故があった際には職員会議、デイスタッフ会議等で共有します。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	(1)介護予防プランが滞ることのない体制を維持します。また、ご本人が、自ら主体的に介護予防、健康維持に取り組めるよう、介護保険サービス以外の地域活動もプランに取り入れ、要介護状態とならないように努めます。 (2)地域ケアプラザ自主事業や、地域でのサロン、社会資源(インフォーマルなサービスも含む)も取り入れた計画を作成します。また、社会資源(インフォーマルサービスを含む)を計画に取り込めるようにケアマネジャーにも周知していきます。 (3)介護予防プラン、介護予防ケアマネジメント委託先の居宅介護支援事業所をはじめ、関係事業所、地域との連携を密にしていき、包括ケアシステムの構築を念頭におきながら住み慣れた地域に生活し続けられるよう働きかけていきます。 (4)生活支援コーディネーターや地域活動交流コーディネーターと連携し、集いの場など介護予防が行える拠点を創出していくと共にフレイルについて地域住民へ啓発していきます。 (5)健康づくりサポーターさんの活動を支援しスキルのステップアップを目指すと共に、新たなメンバーも創出し地域住民が主体となって健康づくりができるように支援していきます。 (6)高齢者と保健事業と介護予防の一体的実施事業開始に伴い、フレイルチェックシートを活用しフレイル該当者の把握に努める。	(1)在宅生活されているご本人とご家族の意向を尊重して、ケアプランを作成します。 (2)ご本人の生活歴を踏まえ、住み慣れた地域でその人らしい生活ができるように介護保険以外の町内の交流会や 地域ケアプラザにおける自主事業などを紹介していきます。 (3)退院後も在宅生活が安心して送れるように 家族、医療機関、地域包括支援センター、在宅サービス事業者などと連携を図り、随時プランの見直しをしていきます。 (4)認知症になっても地域の見守りや理解により、在宅生活が継続できるように日頃から主治医、民生委員、近隣の方々を行う情報交換、勉強会、研修会に参加して自己研鑽に努めるとともに地域とのネットワークづくりを推進します。 (5)地域ケアプラザ内の居宅介護支援事業所であるメリットを活かして困りごとや課題を 地域の社会資源の発掘や活用役に役立てるため 生活支援コーディネーターに伝え 連携をとっていくよう努めます。 (6)感染防止対策を行いながら介護保険制度における制度の説明や具体的なサービスの利用等について、お客様への丁寧な説明を心掛けます。 (7)終末期を迎えるお客様に対して医療、包括との連携、即時性を考え行っていくよう努めます。 (8)ケアプラザ内の包括にいらした相談者の内容次第で速やかに連携し緊急性がある場合は速やかに対応します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制	保健師1名、社会福祉士1名、主任ケアマネジャー1名、プランナー2名	常勤ケアマネジャー4名、常勤業務1名、非常勤ケアマネジャー1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標	【通所介護】 (1)お客様が参加して楽しんで頂ける、季節の行事やイベントを増やしていきます。 (2)ボランティアさんを通して、囲碁や麻雀などお客様の声 that 反映できるレクリエーションを実施していきます。 (3)季節にあった毎月のお楽しみ風呂で、季節を感じて頂きます。 【第一号通所事業】 個別機能訓練や機能訓練、お客様の生活環境に即した訓練等、個別性の高いプログラムを充実させます。	(1)季節ごとの花や植木の寄せ植え、盆栽など、自然と触れ合う機会を感じて頂きます。また実際に収穫した野菜を皆様で調理し、試食をしていただきます。 (2)毎月のカレンダー制作や季節の壁画制作など、制作活動を通じて、季節感あふれる癒しの空間をお客様と一緒に作り出していきます。 (3)地域の方との交流を図るため、地域のイベントへの参加やお祭りでのお店の出店をします。	
実施体制	【実施日数】 週7日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 34名	【実施日数】 週7日 【提供時間】 9:30～16:35 【定員】 12名	
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	
	● 負担割合 【1割負担】 (要介護1) 706円 (要介護2) 833円 (要介護3) 965円 (要介護4) 1,097円 (要介護5) 1,231円 ● サービス提供体制強化加算Ⅲ 7円 ● 入浴加算(Ⅰ) 43円 ● 中重度者ケア体制加算 49円 ● 個別機能訓練(Ⅰ)イ 60円 ● 個別機能訓練(Ⅱ) 22円 ● 科学的介護推進体制加算 43円 【2割負担】 (要介護1) 1,411円 (要介護2) 1,666円 (要介護3) 1,930円 (要介護4) 2,194円 (要介護5) 2,462円 ● サービス提供体制強化加算Ⅲ 13円 ● 入浴加算(Ⅰ) 86円 ● 中重度者ケア体制加算 97円 ● 個別機能訓練(Ⅰ)イ 120円 ● 個別機能訓練(Ⅱ) 43円 ● 科学的介護推進体制加算 86円	● 負担割合 【1割負担】 (要介護1) 1,082円 (要介護2) 1,199円 (要介護3) 1,317円 (要介護4) 1,435円 (要介護5) 1,553円 ● サービス提供体制強化加算Ⅱ 7円 ● 入浴加算(Ⅰ) 44円 ● 個別機能訓練(Ⅰ) 30円 ● 個別機能訓練(Ⅱ) 22円 ● 科学的介護推進体制加算 44円 【2割負担】 (要介護1) 2,163円 (要介護2) 2,398円 (要介護3) 2,633円 (要介護4) 2,870円 (要介護5) 3,105円 ● サービス提供体制強化加算Ⅲ 13円 ● 入浴加算(Ⅰ) 87円 ● 個別機能訓練(Ⅰ) 59円 ● 個別機能訓練(Ⅱ) 44円 ● 科学的介護推進体制加算 87円	【その他料金】
	【3割負担】 (要介護1) 2,116円 (要介護2) 2,499円 (要介護3) 2,895円 (要介護4) 3,290円 (要介護5) 3,692円 ● サービス提供体制強化加算Ⅲ 20円 ● 入浴加算(Ⅰ) 129円 ● 中重度者ケア体制加算 145円 ※ 食費負担 750円 ● 個別機能訓練(Ⅰ)イ 180円 ● 個別機能訓練(Ⅱ) 65円 ● 科学的介護推進体制加算 129円 ※ 介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)として利用単位数の1,000分の90に相当する単位数の料金が加算されます。	【3割負担】 (要介護1) 3,245円 (要介護2) 3,597円 (要介護3) 3,950円 (要介護4) 4,305円 (要介護5) 4,658円 ● サービス提供体制強化加算Ⅲ 20円 ● 入浴加算(Ⅰ) 131円 ● 個別機能訓練(Ⅰ) 88円 ● 個別機能訓練(Ⅱ) 66円 ● 科学的介護推進体制加算 131円 ※ 介護職員等特定処遇改善加算(Ⅱ)として利用単位数の1,000分の174に相当する単位数の料金が加算されます。	
職員体制	管理者1名、生活相談員4名、デイスタッフ28名、運転手7名、看護職員兼機能訓練指導員7名、調理員6名	管理者1名、生活相談員4名、デイスタッフ14名、運転手9名、看護職員兼機能訓練指導員7名、調理員6名	
契約者数等	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】	【延べ利用者数】
	【契約者数】	【契約者数】	【契約者数】

**令和8年度「本牧原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜（参考）地域活動交流＞**

収入の部

（単位：円）

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	27,135,651	0	27,135,651	0	27,135,651	横浜市より
内訳 受領額	27,135,651		27,135,651		27,135,651	
戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）	452,896		452,896		452,896	
雑入	21,120	0	21,120	0	21,120	
内訳 印刷代	0		0		0	コピー代
自動販売機手数料	21,120		21,120		21,120	自販機目的外使用料
その他	0		0		0	実習生受入研修費収入、分科会交通費
その他	△ 6,235,594		△ 6,235,594		△ 6,235,594	調整
収入合計	21,374,073	0	21,374,073	0	21,374,073	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,156,969	0	11,156,969	0	11,156,969	
内訳 本俸	9,074,240		9,074,240		9,074,240	職員給与、非常勤給与
社会保険料	894,076		894,076		894,076	社会保険料、労働保険料
手当計	916,725		916,725		916,725	超勤手当、賞与、通勤費他
健康診断費	86,292		86,292		86,292	健康診断料
勤労者福祉共済掛金	7,500		7,500		7,500	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	178,136		178,136		178,136	退職共済掛金
その他	0		0		0	インフルエンザ接種補助
事務費	2,611,489	0	2,611,489	0	2,611,489	
旅費	1,000		1,000		1,000	出張旅費
消耗品費	540,262		540,262		540,262	事務用品、衛生用品
会議随い費	18,000		18,000		18,000	運営協議会、会議開催費
印刷製本費	87,050		87,050		87,050	コピーカウント料、印刷代
通信費	444,311		444,311		444,311	電話料金、郵送料、インターネット通信費
使用料及び賃借料	35,466	0	35,466	0	35,466	
内訳 自販機目的外使用料（横浜市への支	21,120		21,120		21,120	自動販売機目的外使用料
別 其他	14,346		14,346		14,346	AED、空気清浄機、玄関マット
備品購入費	500,000		500,000		500,000	デスクチェア、プロジェクター、掃除機、防災テント等
図書購入費	0		0		0	住宅地図、書籍
施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	施設賠償責任保険(あいおいニッセイ)
職員等研修費	10,000		10,000		10,000	研修受講料
振込手数料	10,000		10,000		10,000	為替手数料、振込手数料
リース料	408,177		408,177		408,177	ソフト使用料、サーバ賃借料、PC・車両リース料
手数料	19,216		19,216		19,216	EBサービス手数料、残高証明書発行手数料
地域協力費	7,000		7,000		7,000	社協年会費、諸会費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
内訳 消費税	0		0		0	
別 印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	511,007		511,007		511,007	給与計算委託費、産業医、印紙代、施設以外の修繕費、業務災害総合保険、自動車保険、システム経費、広報費、福利厚生費
事業費	1,299,060	0	1,299,060	0	1,299,060	
内訳 自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）	1,299,060		1,299,060		1,299,060	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)
別 其他	0		0		0	
管理費	9,400,703	0	9,400,703	0	9,400,703	
内訳 光熱水費	6,251,758		6,251,758		6,251,758	水道光熱費
清掃費	2,002,887		2,002,887		2,002,887	日常清掃
機械整備費	130,737		130,737		130,737	機械整備委託費
設備保全費	1,015,321	0	1,015,321	0	1,015,321	
内訳 空調衛生設備保守	378,817		378,817		378,817	冷温水発生器保守費
消防設備保守	53,970		53,970		53,970	消防設備点検費
内訳 電気設備保守	118,254		118,254		118,254	電気設備点検費
別 害虫駆除清掃保守	23,214		23,214		23,214	害虫駆除
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	441,066		441,066		441,066	エレベータ、自動ドア、植栽管理
共益費	0		0		0	ルート回収経費
その他	0		0		0	
修繕費	474,000		474,000		474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検	0		0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	△ 2,502,683	0	△ 2,502,683	0	△ 2,502,683	
内訳 施設利用料金の活用、施設利用料相当額、調整	△ 2,502,683		△ 2,502,683		△ 2,502,683	
支出合計	22,439,538	0	22,439,538	0	22,439,538	
差引	△ 1,065,465	0	△ 1,065,465	0	△ 1,065,465	

自主企画事業費 収入	452,896	0	452,896	0	452,896	自主事業参加費収入
自主企画事業費 支出	1,299,060	0	1,299,060	0	1,299,060	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)等
自主企画事業 収支	△ 846,164	0	△ 846,164	0	△ 846,164	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

**令和8年度「本牧原地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞**

収入の部

(単位: 円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,802,398	0	29,802,398	0	29,802,398	横浜市より
内 受領額	29,802,398		29,802,398		29,802,398	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	6,445,140	0	6,445,140	0	6,445,140	横浜市より
内 受領額	6,445,140		6,445,140		6,445,140	
戻入額					0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	0		0		0	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	5,000		5,000		5,000	
自主企画事業収入（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	0		0		0	
雑入	13,200	0	13,200	0	13,200	
内 印刷代	0		0		0	コピー代
自動販売機手数料	0		0		0	自販機目的外使用料
その他	13,200		13,200		13,200	実習生受入研修費収入、分科会交通費
その他	△ 10,253,883		△ 10,253,883		△ 10,253,883	調整
収入合計	26,265,855	0	26,265,855	0	26,265,855	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,362,297	0	26,362,297	0	26,362,297	
内 本俸	19,174,704		19,174,704		19,174,704	職員給与、非常勤給与
社会保険料	3,255,796		3,255,796		3,255,796	社会保険料、労働保険料
手当計	3,300,975		3,300,975		3,300,975	超勤手当、賞与、通勤費他
健康診断費	67,942		67,942		67,942	健康診断料
勤労者福祉共済掛金	28,500		28,500		28,500	ハママふれんど
退職給付引当金繰入額	534,380		534,380		534,380	退職共済掛金
その他			0		0	インフルエンザ接種補助
事務費	4,147,922	0	4,147,922	0	4,147,922	
旅費	14,526		14,526		14,526	出張旅費
消耗品費	275,000		275,000		275,000	事務用品、衛生用品
会議随い費	0		0		0	運営協議会、会議開催費
印刷製本費	174,100		174,100		174,100	コピーカウント料、印刷代
通信費	712,910		712,910		712,910	電話料金、郵送料、インターネット通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	自動販売機目的外使用料
戻 入	0		0		0	AED、空気清浄機、玄関マット
その他	0		0		0	デスクチェア、プロジェクター、掃除機、防災デント等
備品購入費	0		0		0	住宅地図、書籍
図書購入費	0		0		0	施設賠償責任保険(あいおいニッセイ)
施設賠償責任保険	20,000		20,000		20,000	研修受講料
職員等研修費	30,000		30,000		30,000	為替手数料、振込手数料
振込手数料	20,000		20,000		20,000	ソフト使用料、サーバ賃借料、PC・車両再リース料
リース料	672,636		672,636		672,636	EBサービス手数料、残高証明書発行手数料
手数料	34,590		34,590		34,590	社協年会費、諸会費
地域協力費	34,000		34,000		34,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0		0	
内 消費税	0		0		0	
戻 入	0		0		0	
印紙税	0		0		0	
その他	0		0		0	
その他	2,160,160		2,160,160		2,160,160	給与計算委託費、産業医、印紙代、施設以外の修繕費、業務災害総合保険、自動車保険、システム経費、広報費、福利厚生費
事業費	1,577,880	0	1,577,880	0	1,577,880	
協力医	630,000		630,000		630,000	予算:指定額
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【包括】	607,900		607,900		607,900	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【生活支援】	85,980		85,980		85,980	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)
自主企画事業費（指定管理料充当の自主企画事業）【チームオレンジ】	100,000		100,000		100,000	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)
その他			0		0	
管理費	1,792,033	0	1,792,033	0	1,792,033	
光熱水費	954,978		954,978		954,978	水道光熱費
清掃費	532,412		532,412		532,412	日常清掃
機械警備費	34,752		34,752		34,752	機械警備委託費
設備保全費	269,891	0	269,891	0	269,891	
空調衛生設備保守	100,698		100,698		100,698	冷温水発生器保守費
消防設備保守	14,346		14,346		14,346	消防設備点検費
電気設備保守	31,434		31,434		31,434	電気設備点検費
害虫駆除清掃保守	6,170		6,170		6,170	害虫駆除
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	117,243		117,243		117,243	エレベータ、自動ドア、植栽管理
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	ルート回収経費
修繕費	126,000		126,000		126,000	予算:指定額
その他	△ 8,189,248	0	△ 8,189,248	0	△ 8,189,248	
施設利用料金	△ 8,189,248		△ 8,189,248		△ 8,189,248	施設利用料金の活用、施設利用料相当額、調整
支出合計	25,816,884	0	25,816,884	0	25,816,884	
差引	448,971	0	448,971	0	448,971	

自主企画事業費 収入	5,000	0	5,000	0	5,000	自主事業参加費収入
自主企画事業費 支出	947,880	0	947,880	0	947,880	保険料、消耗器具備品費(自主事業)、雑費(諸謝金)
自主企画事業 収支	△ 942,880	0	△ 942,880	0	△ 942,880	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和8年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書＜介護保険事業分＞

施設名:本牧原地域ケアプラザ

令和8年4月1日～令和9年3月31日

(単位:千円)

	科目	通所介護			第1号通所介護			認知症対応型通所介護			居宅介護支援			介護予防支援		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	92,558		92,558	9,045		9,045	51,196		51,196	45,183		45,183	13,152		13,152
	その他	371	0	371	0	0	0	0	0	0	2,242	0	2,242	0	0	0
	受託事業収入(追加配布額)	0		0	0		0	0		0	0		0			0
	認定調査委託料	0		0	0		0	0		0	418		418			0
	原案作成委託料	0		0	0		0	0		0	1,824		1,824			0
	補助金	0		0	0		0	0		0	0		0			0
		0		0	0		0	0		0	0		0			0
	その他	371		371	0		0	0		0	0		0			0
	収入合計(A)	92,929	0	92,929	9,045	0	9,045	51,196	0	51,196	47,425	0	47,425	13,152	0	13,152
支出	人件費	82,405		82,405	0		0	30,080		30,080	28,325		28,325	3,677		3,677
	事務費	7,318		7,318	0		0	3,079		3,079	2,336		2,336	8,174		8,174
	事業費	8,791		8,791	0		0	3,097		3,097	296		296	66		66
	管理費	5,431		5,431	0		0	1,531		1,531	0		0	0		0
	その他	806	0	806	0	0	0	13,409	0	13,409	14,309	0	14,309	0	0	0
	利用者負担軽減額	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	本部繰入金	0		0	0		0	13,409		13,409	14,309		14,309	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
		0		0	0		0	0		0	0		0	0		0
	その他	806		806	0		0	0		0	0		0	0		0
	支出合計(B)	104,751	0	104,751	0	0	0	51,196	0	51,196	45,266	0	45,266	11,917	0	11,917
収支 (A)－(B)		-11,822	0	-11,822	9,045	0	9,045	0	0	0	2,159	0	2,159	1,235	0	1,235

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和8年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業					■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業				1：優先的に取り組みが求められる事業		1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）				2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）						7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	ベタンクルー	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	継続的に会を行うことで、転倒骨折を予防するとともに仲間作りを支援する。お体に不安がある方でもレクリエーションを楽しむ。	1：高齢者	1；5	毎月第1・3月曜 13:30～14:30 開催。 はまちゃん体操やベタンクなどを楽しむ。 毎年、区内で実施されるベタンク大会にチームで参加する。「寿和の会」より改名講師 米山 結花	0	0
2	シニアリトミック	平成29年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	運動不足を解消し持続的に事業を行うことで仲間作りの場を提供する。	1：高齢者	1；5	毎月第4月曜 13:45～14:45 開催。 音楽に合わせて体で表現する。 講師 松平 光代	0	0
3	子育てサロン ほんもつくひろば	平成15年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て世代の親の情報交換や仲間作りの場を提供する。地域の身近な方に話を聞いてもらったり、相談することで育児不安を解消する。	4：子ども・青少年	2；3；4；5	毎月第3火曜 10:00～12:00まで開催。 第4南部保健活動推進委員、第4南部主任児童委員、本牧根岸保健活動推進員が持ち回りで担当。ボランティアによる読み聞かせや子育てパートナーによる育児相談などあり。	0	0
4	脳イキイキ教室	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	読み書き計算や、定期的な外出で認知予防をはかる。歓談コーナーを通して仲間作りを支援する。サポーターとしてボランティアを育成するとともに、卒業生をボランティア活動や次の事業に繋げる。	1：高齢者	1；5	毎週木曜 10:00～12:00 開催 (9月・3月を除く)公文教材を使用し、サポーターが丁寧に聞きながら読み書き計算を行う。毎日行う課題もある。	0	0
5	健脳体操教室	平成16年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	認知症予防にもなる運動を取り入れ、持続的に事業を行うことで仲間作りの場を提供する。	1：高齢者	1；5	毎月第2・4木曜日 13:0～15:00 開催 脳に刺激を与えながら日常生活に必要な筋力を鍛える。講師 貝原 美佐子 (YMCA)	0	0
6	シルバー体操	平成12年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	運動不足を解消し持続的に事業を行うことで仲間作りの場を提供する。普段行わないことをすることで、様々な機能への刺激を与える。	1：高齢者	1；5	毎月第1・3金曜 9:30～11:30 時間内2部制 開催体操やリズムに合わせての運動、フォーカダンスとバラエティーな内容。 講師 高橋 侑子	0	0
7	ピアノで歌おう	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ボランティアによるピアノ伴奏による歌唱季節の歌を皆で楽しむ。フレイル予防の一助とする。	5：地域	1；2；3；5	毎月第3金曜日(5, 7, 9, 10, 12, 1, 2月) 13時30分 ピアノ演奏ボランティア	0	0
8	Chill Café	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	人と人とのつながりや交流の場とする。ボランティアをのかにとっては無理なく楽しく活動する。	5：地域	5, 6, 7	令和8年5月22日(金) 13:00～15:00 年8回	0	0
9	貸館説明会	令和元年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	施設利用について理解する・交流会実施。	5：地域	7	施設予約システム整い次第	0	0
13	包丁研ぎ	令和7年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	ケアプラザに来る機会のない方にも足を運んでいただく機会とする。	5：地域	5	ボランティアによる包丁研ぎ 6月27日、12月 3月予定	0	0
18	おこづかいちょうのつけ方きょうしつ	令和7年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	お金の大切さを親子で考える。買い物をして実際にお小遣い帳を付ける体験をする。	4：子ども・青少年	5	横浜友の会による生活の知恵を育む講座 令和8年7月25日(土)	0	0
11	夏休み子どもの探求心を育てよう	令和7年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	・包丁を使わず、簡単に美味しい調理法を体験する。常備野菜でいざというときに備える調理方法を学ぶ。 ・科学の洋書がいっぱいの料理を通じて子どもの好奇心や、探求心を育てる。	4：子ども・青少年	4	・防災食講座 8月8日(土) 午前10:00～親子・ 午後13:30～子どものみ ・科学の力でアイスづくり 8月未定	0	0
16	共読	令和7年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	共読の楽しみを知る。本の魅力を語り合い本を通じて人とのつながりを深める。	5：地域	5	7月27日(月)、8月17日(月)	0	0
10	はらっぱ祭り		7：共催(1と2と3)	1：優先的に取り組み	ケアプラザに来る機会のない方たちにも足を運んでいただく機会とする。子育て世代への参加を促す。	5：地域	1；2；3；4；5；6；	令和8年11月21日10:00～14時30分	0	0
12	ライトアッププロジェクト	平成28年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	本牧神社の神事を街をライトアップして地域が一体となりお祭りを盛り上げる。	5：地域	5	8月1日～8月3日	0	0
14	パパの育児尾アップデート講座	令和7年	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子どもと触れ合う体験や、他の父親たちと交流を通じて、子育て、家事、パートナーシップに置ける父親の重要性を学び、家族全体のチーム力を高める。	3：養育者及び乳幼児	3	未定	0	0

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業		1：優先的に取り組みが求められる事業			1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）					7：その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	本牧かぼちゃ祭り	令和7年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域行事に参加し街ぐるみで盛り上げ、活気づきの一助となる。子どもたちにケアプラザを知ってもらおう。お祭りの周知も行う。	4:子ども・青少年	3, 4,	10月30日(土)予定	0	0
16	ぶらり本牧	令和3年	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	本牧の街をあるいて地元にある施設巡り施設を知ってもらい、地元で楽しむことを発見する。さらに地元に愛着を持つ。	5:地域	5	地域施設をめぐるスタンプラリー未定	0	0
17	出前講座	令和4年	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ケアプラザと地域の方の関係を良好にし、福祉保健等様々な講座を行い啓発していく。	5:地域	1, 5	ケアプラザだけでなく、地域へ出向いてケアプラザの役割や、必要な情報について普及啓発等講座を6職種で行っていく。	0	0
18	サロン潮風	令和元年度	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	地域住民(特に高齢者)の閉じこもり防止し、仲間づくりを支援する。	1:高齢者	5	毎月第1木曜日 13:000~14:00 ボランティアによる脳トレや歌等	0	0
19	男の居場所「グリーンリーフ」	令和8年	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	地域のゆるやかなつながりを作り、男性が安心して楽しく過ごせる場を提供する。	5:地域		毎月第4水曜日	0	0
20	大人の遠足	令和5年	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	横浜に残る貴重な里山を散策し、自然を身近に感じる機会とする。一人で外出するのを躊躇している高齢者の外出する機会とし、仲間づくりを進めていく。	5:地域	1, 5	横浜みどり税を財源の一部とした「横浜みどりアップ計画」事業。身近な場所で緑に親しむ機会をきっかけとし、市内の公園の魅力を再発見する機会とする。本牧地区センターとの共催事業。	0	0